

最新のIT技術を活用し、優れたCRM活用モデルに贈られる賞典

日立電サ 2007年度「CRM ベストプラクティス賞」を受賞

～ 大規模な保守サービスシステムの実現が評価 ～

日立電子サービス株式会社(以下「日立電サ」、本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員:百瀬 次生)は、このたび日本のCRMの啓発・普及をめざすCRM協議会(事務局:東京都新宿区、理事長:藤枝 純教)が選定する「2007年度CRM ベストプラクティス賞」を受賞しました。

CRM協議会主催の「CRM ベストプラクティス賞」とは、CRM協議会の会員・非会員を問わず、最新のIT技術を活用した先進的なCRMにより成果をあげている団体・企業・官公庁・個人を公募し、それらの応募の中から特に優れたものを「ベストプラクティス賞」として選定、CRM推進のモデルケース創りや人材育成として、広く役立てていきたいという目的で実施しているものです。

なお、今回の「CRM ベストプラクティス賞」には全13の団体・企業・官公庁・個人が受賞対象となっています。

■ 今回の受賞において、「日立電サ」が評価された点は以下の通りです。

- ① 大規模な保守サービスシステム(『Field Services Management システム』)を実現させたこと。
- ② 一般に保守サービスでは難しいといわれる“パッケージによる効率化”を成功させたこと。

(Oracle E-Business Suite CRM Field Service モジュールを採用、開発規模を70%縮減)

- ③ 「保守システムからシステムライフサイクルマネジメントソリューション」という目標設定。

なお、「2007 CRM ベストプラクティス賞」表彰式・特別講演・事例の紹介は下記日程で開催されます。

日時: 2007年11月20日(火) 午前10:00～19:30

会場: 主婦会館 プラザエフ

東京都千代田区六番町15番地(JR、地下鉄、四谷駅前)

主催: CRM協議会

後援: 日本商工会議所、フジサンケイビジネスアイ(株)日本工業新聞社

■ CRM協議会について(URL: <http://www.crma-j.org>)

CRM協議会は2000年4月に発足。ユーザー、ベンダー、アカデミーらが協力しながら、日本におけるCRMのあるべき真の姿を研究・追求し、これを推進するオープンでノンプロフィットの会員組織です。

<ご参考> 今回受賞した『Field Services Management システム』に関するニュースリリースはこちら

「統合サポートサービス」を実現する、サービス提供インフラ『FSM システム』を構築、全国運用を開始

～ 日立電サ、日立製作所、日本オラクル 共同にて構築 ～

http://www.hitachi-densa.co.jp/news/2074536_17605.html

(弊社Webページ <http://www.hitachi-densa.co.jp> → ニュースリリース → 2007年10月26日)

以上

■ 日立電子サービス株式会社について

日立電子サービスは、「お客様の飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる」を経営ビジョンに、情報システムにおける企画・調達から設計・構築、導入、運用、保守のライフサイクル全体にワンストップで対応する「統合サポートサービス」を展開。ハードウェア／ソフトウェアが一体となった、より進化したトータルなソリューションを提供。全国 320 カ所のサービス拠点網と日立ソリューションサポートセンターを中心に、24 時間 365 日万全の体制で、安心と信頼の情報システムを“安心の「電サ」”が実現します。

■ 報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 社長室広報グループ【担当：矢野、城戸崎^{きどさき}】

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12（三田 MT ビル）

TEL：03-5441-9262（ダイヤルイン）、FAX:03-5441-9243

E-mail: ans1@hitachi-densa.co.jp

※本リリースに記載の会社名および製品・サービス名は各社の商標または登録商標です。